

大会名 Competition	第36回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-103	Year Month Day Time 2023 年 5 月 3 日 12 : 30
場 所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB										
中部大第一	<table border="1"> <tr><td>23 1st</td><td>13</td></tr> <tr><td>22 2nd</td><td>9</td></tr> <tr><td>20 3rd</td><td>30</td></tr> <tr><td>16 4th</td><td>14</td></tr> <tr><td>0 T</td><td></td></tr> </table>	23 1st	13	22 2nd	9	20 3rd	30	16 4th	14	0 T		市立船橋
23 1st	13											
22 2nd	9											
20 3rd	30											
16 4th	14											
0 T												
81 ○		66 ●										

主審:Crew chief
斎藤 文弥 福島
副審:Umpire
川熊 俊 宮城
遠田 亘 秋田
テーブル・オフィシャル:Table officials
市役所

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	佐渡 樹也	cap	3	0	1	1	1	0	ノーストーン ライアン			11	1	4	0	2
5	×	外山 颯紀		18	1	7	1	3	2	ノーストーン ライアン			2	0	0	2	2
6		西村 謙慎		-	-	-	-	0	3	ノーストーン ライアン			9	1	3	0	0
7	×	清水 祥敬		9	3	0	0	2	5	ノーストーン ライアン			10	1	2	3	1
8	×	ンペイエ ムハマド		21	0	8	5	4	9	ノーストーン ライアン			2	0	1	0	1
9	ノーストーン ライアン	前田 凌侑		11	0	5	1	3	11	ノーストーン ライアン			0	0	0	0	1
10	×	アグイ 要哉		11	2	2	1	2	12	ノーストーン ライアン			7	1	2	0	5
11	ノーストーン ライアン	三浦 悠詩		6	0	3	0	0	18	ノーストーン ライアン			0	0	0	0	0
12		高橋 昇霖		-	-	-	-	0	24	ノーストーン ライアン			12	1	3	3	3
13	ノーストーン ライアン	渡辺 朋樹		2	0	1	0	2	34	ノーストーン ライアン			0	0	0	0	0
14	ノーストーン ライアン	遠山 瑞樹		0	0	0	0	2	46	ノーストーン ライアン			0	0	0	0	0
15		トゥレ サリウ		-	-	-	-	0	51	ノーストーン ライアン			0	0	0	0	0
16	ノーストーン ライアン	高岡 春吾		0	0	0	0	0	77	ノーストーン ライアン			8	1	2	1	1
17	ノーストーン ライアン	鶴澤 潤之介		0	0	0	0	0	81	ノーストーン ライアン			5	1	1	0	0
18	ノーストーン ライアン	住友 笑恵人		0	0	0	0	0	91	ノーストーン ライアン			0	0	0	0	0
コーチ		常田 健						0	コーチ								0
アコーチ		西村 彩						0	0								0
合 計				81	6	27	9	19	合 計				66	7	18	9	16

※×:スター /:交代選手 PTS:ホイント 3P:3Pホイントシュート 2P:2Pホイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

Score ranking[Team]

1	21	25.93%	ンペイエ ムハマド
2	18	22.22%	外山 颯紀
3	11	13.58%	前田 凌侑

1	12	18.18%	斎藤 海惺
2	11	16.67%	ストーン ライアン
3	10	15.15%	諏訪 航平

Score ranking[Game]

1	21	ンペイエ ムハマド	中部大第一	2	18	外山 颯紀	中部大第一	3	12	斎藤 海惺	市立船橋
---	----	-----------	-------	---	----	-------	-------	---	----	-------	------

2022年、ウインターカップ3位の好成績を収め全国制覇を狙う中部大第一と、同大会に出場し全国上位進出を目指す市立船橋の対戦。中部大第一は206cmの#8ンペイエの高さを活かし、ゴール下からの得点を軸としたオフェンス。市立船橋は#24斎藤などスピード感のある走るバスケットで積極的にインサイド、アウトサイド両方から攻めこむ。1Q序盤はワンポゼッション差でせめぎ合う両校の立ち上がりも、ディフェンスリバウンドから流れを作り出した中部大第一が徐々に点差を離し、23-13と10点差で2Qへ。

2Q、点差を詰めた市立船橋に対し、中部大第一は強度の高いディフェンスでインサイドからの得点を阻む。市立船橋も走るバスケットから積極的な攻めで追い上げを図るが、1Q同様中部大第一のディフェンスリバウンドからの得点を許し、45-22、23点差で後半へ折り返す。

3Q、序盤から市立船橋はスティールからの速攻、#77名古屋、#0ストーンの外角など好調な立ち上がり。攻撃のギアを上げる市立船橋に対して、中部大第一も3Pの決定率が上がり得点を重ねる。両校点を取り合った3Qは市立船橋が一挙に29得点と中部大第一を猛追。65-52、13点差で最終Qへ。

4Q、再びコートに入った#8ンペイエがリバウンドで存在感を見せ、オフェンスの起点としてチームを支える。逆転を狙う市立船橋は3Q同様積極的に3Pを狙うも、勢いを保った中部大第一の前に点差を縮めることができず、81-66で中部大第一が勝利した。